

平成27年 1月分電力需給状況

需要の概要

平成27年1月分の販売電力量は、26億2千1百万kWh時、前年比 100.5%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、12月の低気温による暖房需要の増加などから、前年比 101.5%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、1月の高気温による暖房需要の減少などから、前年比 98.9%となった。

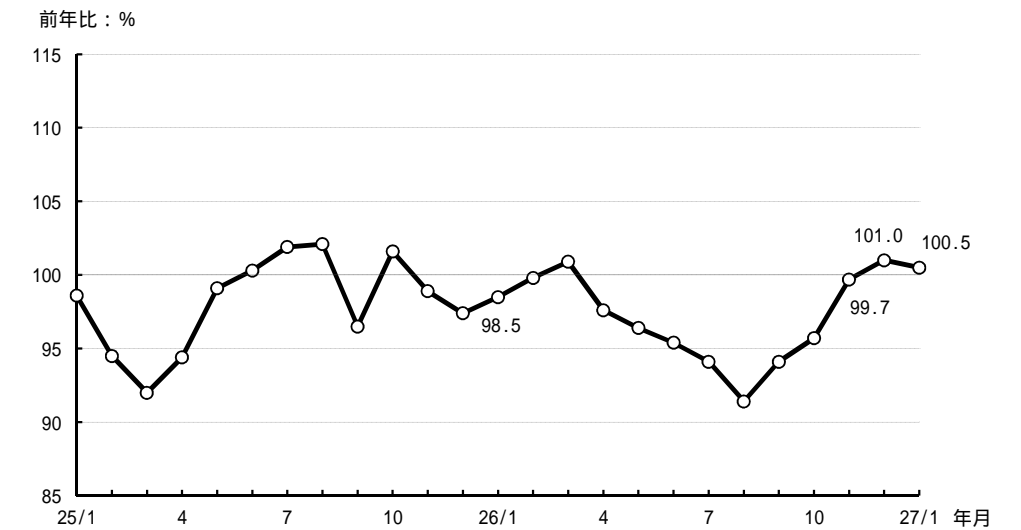
産業用の「大口電力」は、紙・パルプ以外の主要業種が前年を上回ったことなどから、前年比 100.8%となった。

需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	1,152	101.5
	電 力	176	100.4
	計	1,328	101.3
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	517	98.9
	産業用電力	776	100.1
	うち大口電力	(607)	(100.8)
	計	1,293	99.6
販売電力量 計		2,621	100.5
融 通 等		89	84.5

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		27/1月	26/12月	26/11月
織 維	29	105.3	106.8	97.1
紙・パルプ	89	92.6	122.8	133.5
化 学	85	101.6	96.3	95.1
鉄 鋼	79	102.8	104.8	100.7
機 械	147	103.5	103.5	103.8
そ の 他	178	100.9	101.3	98.1
合 計	607	100.8	105.4	104.6

(参考2) 4県都平均気温

()

	26/12月				27/1月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	7.7	5.8	6.6	6.7	6.2	6.8	7.1	6.7
平年差	1.9	2.4	0.8	1.6	0.3	0.7	1.7	0.7
前年差	2.1	1.1	0.7	0.8	0.8	1.7	0.0	0.3

「電灯」等の低圧需要の1月分検針期間は、12月の検針日～1月の検針日の前日までの1ヶ月間であるため、12月中・下旬における使用分の多くは1月分に含まれる。

供給の概要

- 原子力は、前年同様、伊方発電所が全号機停止している。
- 水力は、今年が前年以上に豊水であったことから、前年比 143.0%となった。
- 火力は、水力の増加などから、前年比 94.0%となった。

供給実績

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比	備 考
原 子 力	(0) 0	-	出水率 201.3% (26年1月出水率 142.3%)
水 力	(9) 237	143.0	
火 力	(86) 2,423	94.0	
新 工 ネ	(5) 144	169.1	
発受電計	(100) 2,804	99.2	
そ の 他	6	-	
供 給 計	2,798	99.0	

注1. ()内は構成比

注2. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量 計	(102.0) 600	(99.8) 437	(99.6) 888	(100.7) 696

注. ()内は前年比